

事業用貨物自動車の交通死亡事故連続発生！

(中型トラックが自転車に追突)

1 発生日時・場所

平成31年4月23日(火)午後8時 頃

2 発生場所

旭川市永山町15丁目付近

国道39号線

片側2車線の直線道路、第1車線

3 当事者

(1) **中型トラック** 旭川地区会員事業者 57歳男性

(2) **自転車**運転者 75歳男性

4 事故概要等

会員事業者の中型トラックが、前記日時場所を当麻町方面から旭川方面へ進行中、**同方向の車道を走行していた自転車を見落とし、車両の前部を自転車の後部に追突した**もの。

追突された自転車を運転していた75歳男性が**死亡**しました。

事故現場付近は、**雨が降っており**、運転者は、「**前をよく見ていなかった**」と話しているということで、警察は**前方不注視**などで捜査中です。

5 事故防止のポイント(夜間走行)

夜間、雨天時の危険性等を考慮して昼間よりスピードダウン

- **夜間**の運転は昼間に比べ**死亡事故率が約3倍**になり危険性が高い
- **夜間**は歩行者等が見えづらいため**危険を予測して慎重な運転**をする
- 前照灯は周囲の迷惑にならない範囲で**上向き点灯**し危険情報を収集
- **尾灯位置の高低**で車間距離を錯覚しやすい(**車間距離を長めに**)
- **雨天時の深夜**は**視界不良とスリップ**で晴天時の約**7倍の事故**が発生

運転中の「あ・い・う・え・お」の撲滅！

～あせり・いかり・うっかり・エゴ・おごり～